

東京都中央図書館

図書館の未来とユニバーサルデザイン

2026年3月6日

株式会社ユーディット（情報のUD研究所） 会長
元同志社大学教授 放送大学・美作大学 客員教授
東京女子大・奈良女子大 非常勤講師
関根 千佳

ユニバーサルデザイン（UD）とは

- 年齢、性別、能力、体格などにかかわらず、より多くの人ができるだけ使えるよう、最初から考慮して、まち、もの、情報、サービスなどを多様な市民と共に作るという考え方と、それを作り出すプロセス
- バリアフリーは後付けの補修だがUDは最初から
- 政府 ユニバーサルデザイン政策大綱（2005年）
- アクセシビリティ（使えるのか）とユーザビリティ（使いやすいのか）がUDの二大要素

日本は22年9月 国連から怒られる！

□ 障害者権利条約の総括所見において

- インクルーシブ教育の遅れなどを指摘される
- 行政職員や企業のアーキテクト、デザイナー、エンジニア、プログラマーは、もっとちゃんと、ユニバーサルデザインやアクセシビリティを勉強すべき！との厳しい勧告が出される

□ 欧米より40年ほどの意識の遅れ

- UDな製品や情報を前提とするのが世界の常識

なぜ図書館にユニバーサルデザインが必要か

- 本を読む人、図書館を使う人を幸せにしたい、少なくとも悲しませたくない
 - 私が子どもだから、歳をとっているから、障害があるから、非力だから、詳しくないから、日本語が上手くないから・・・と言わせない
- 多様なお客様が、気づかないくらいスムーズに使えて、ストレスなくどこへでも行けて、さくさく情報がとれるのがユニバーサルデザイン

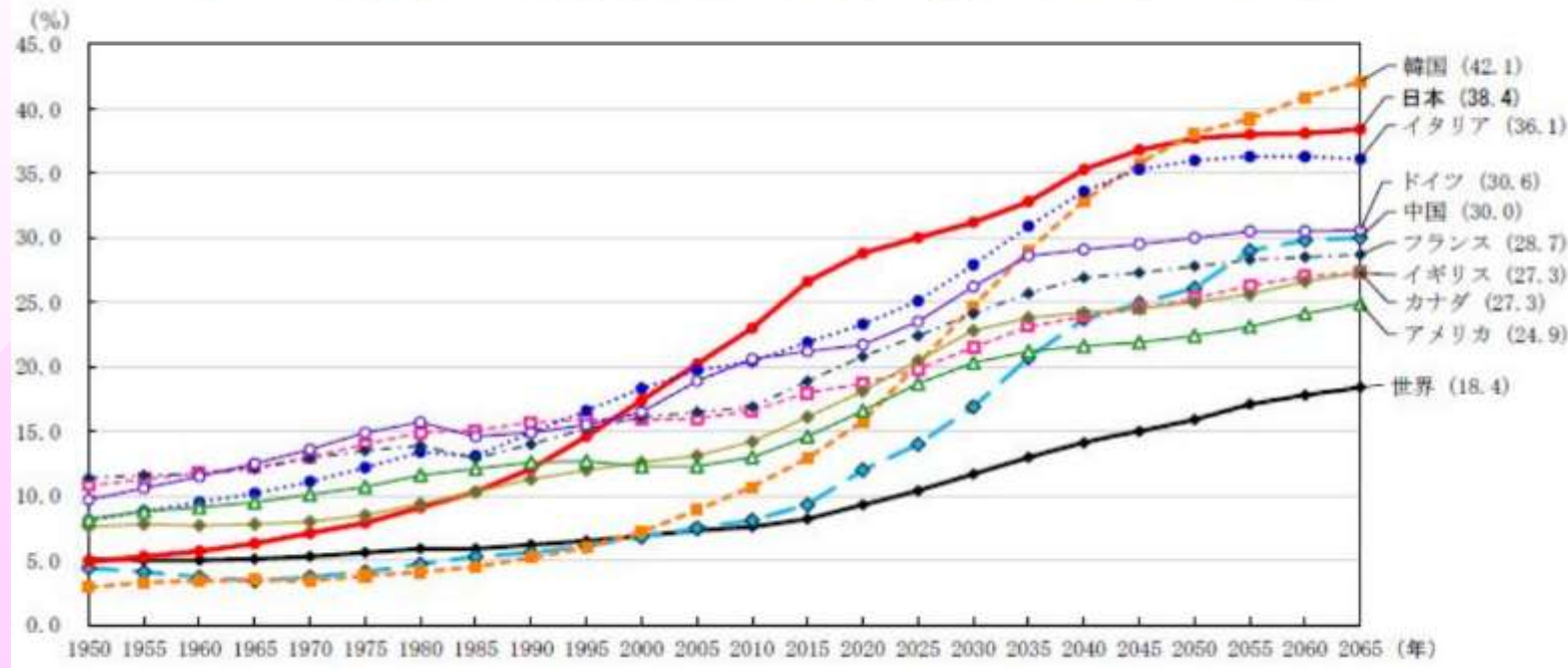
質問 「私は紙の本を憎んでいた」の意味は？

- 市川沙央さんの芥川賞受賞作「ハンチバック」の中で、主人公が発した言葉
- 出版界や作家の間でも激震が起きた
- なぜ彼女自身も「紙の本」を憎んでいたのか？
どうして審査員はそのことに衝撃を受けたのか？

世界最高齢国家としての自覚は？

- ・高齡化 2005年に世界一 2050年まで独走 70年40%
- ・2025年 29.4% また50歳以上が人口の半分=顧客の半数

図3 主要国における高齢者人口の割合の推移（1950年～2065年）



高齢期は全員が軽度重複障害者に？

出典：総務省統計局サイト

障害の考え方

□ WHOの障害定義 医学モデルから社会モデルへ

- 障害とは個人の医学的な課題ではなく、社会の側がそれをカバーする環境を提示できていない状態
 - 全ての図書館の建物や交通機関がUDであれば、車いすや杖のユーザーはどの図書館へも行ける
 - 全ての情報がUDであれば、視覚・聴覚障害者はあらゆる情報にアクセスできる

□ 日本の障害者の割合 内閣府R6年障害者白書

- 身体障害（視覚・聴覚・肢体不自由・内部障害）436万
- 精神障害(認知症・発達障害を含む) 615万
- 知的障害109万

高齢化に伴い増加 全ての人にとって「明日は我が身」

読書障害（読書に困難を抱える層）の増加

- 老眼にならない人はいない
 - 人口の半分が電子書籍やオーディオブックの潜在的ユーザ
 - 日経の夕刊が読めない層の増加 フォント、サイズ、行間
- 視覚障害もさまざま
 - 全盲、盲ろう、弱視、色覚障害などニーズも解決策も個別
- 本をめくることや押さえて読むことが困難な層も
 - 市川さんの例
- 発達障害、子ども、外国語が母語の方も

情報保障とは何か

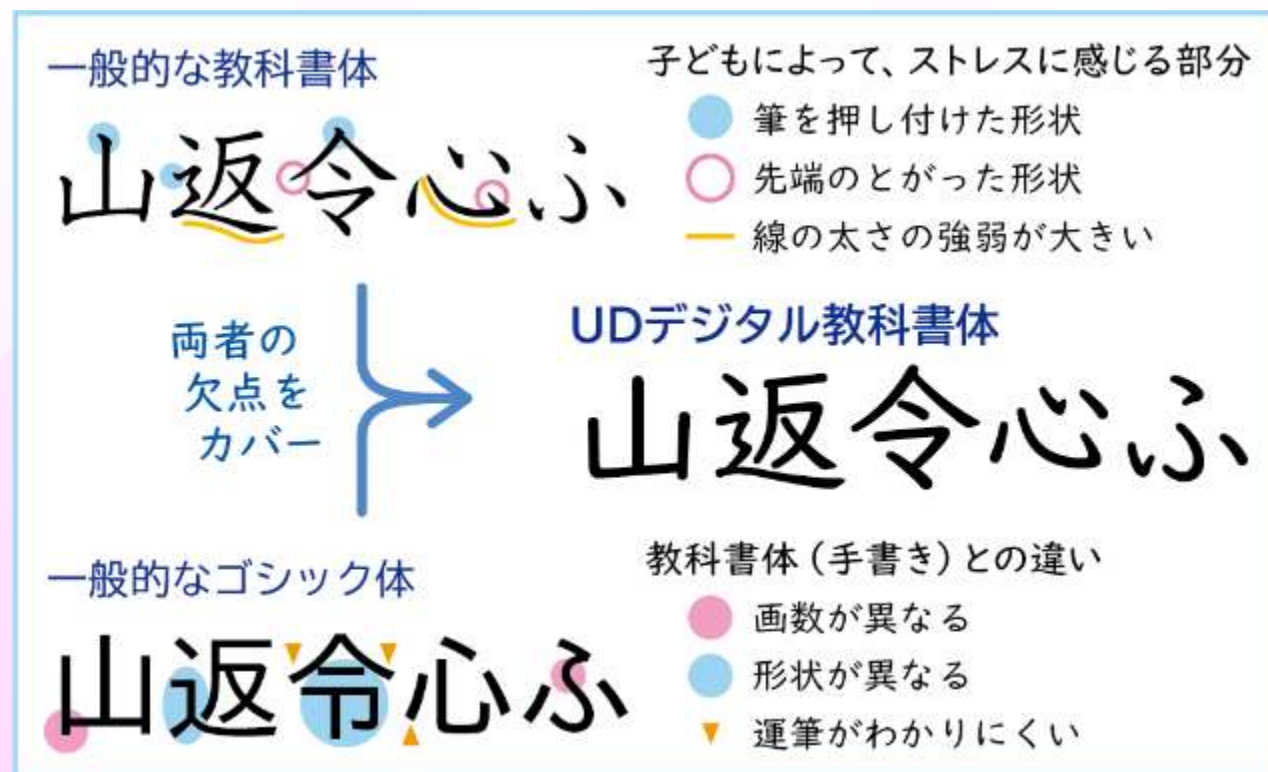
それぞれの人が、自分のわかりやすい手段で、情報にアクセスできること

- 視覚障害には音声・点字・デジタルで
- 聴覚障害には手話や字幕の文字情報で
- 「やさしい日本語」も
- 言語通訳、多言語表記、ピクトグラム（絵文字）
- カラーUD（男性の5%は色覚）



発達障害者への情報保障

- テキストの電子化
 - フォントをUD教科書体に
- 先生が読んでいるところをハイライトして色変更
- LD（学習障害）、識字障害に対応
- 発達障害の例
 - トム・クルーズ、スティーブ・ジョブス等



出典：モリサワフォント

本という人類の知恵はどうすればUDになるか

□ コンテンツのUD

- テキスト、マルチメディアDaisy、オーディオブック、点字など、ニーズに応じて選べる形式での提供
- 電子書籍はe-Pub形式 リフローで作成を

□ 見え方のUD

- 使いやすいビューアーの開発と標準化
- 慶應大学 中野先生作成のUDブラウザを全国で

□ 書籍データのDB化・検索サイトのUD

- データの構造化・メタデータ作成
- Webアクセシビリティ・ユーザビリティを前提に

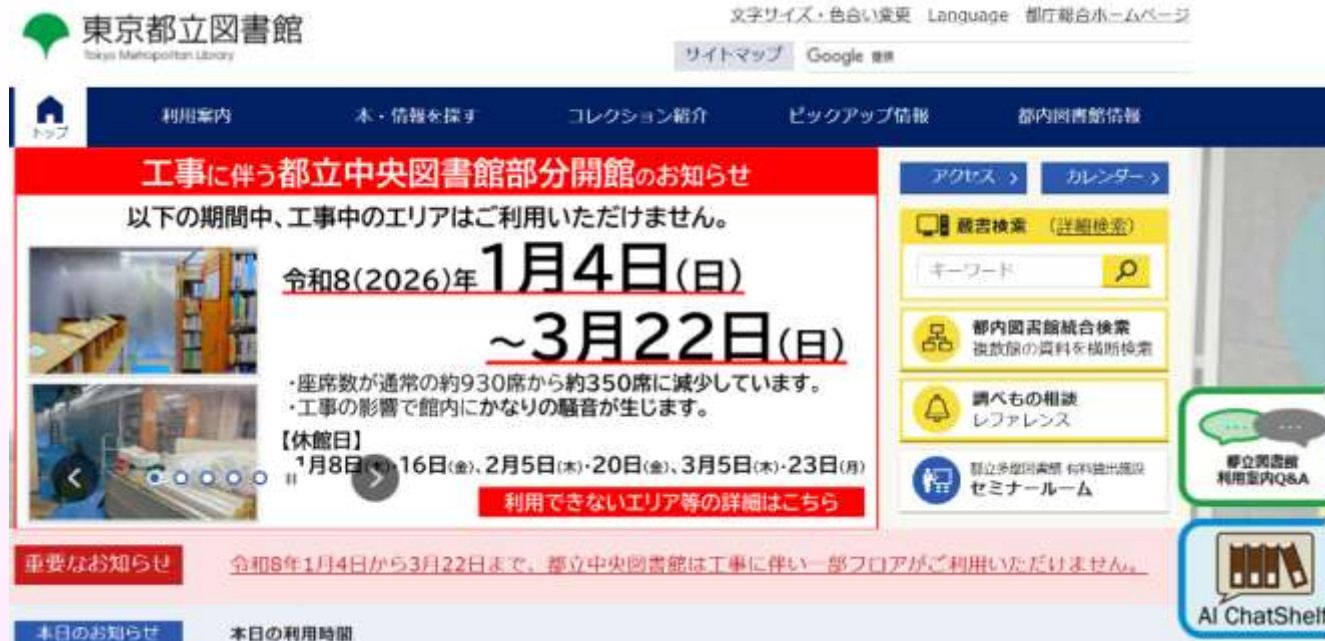
NDLのみなサーチは参考になる



The screenshot shows the NDL 'みなサーチ' (All Search) website. At the top, there is a logo for 'みなサーチ' (All Search) with the text '国立国会図書館障害者用資料検索' (National Diet Library Search for Materials for Persons with Disabilities). Below the logo is a search bar with the text '簡易検索 すべての資料を検索します' (Simple Search Search all materials) and a search button. Underneath the search bar are two checkboxes: '校正済のデータに絞る' (Filter by corrected data) and 'ダウンロードできるデータに絞る' (Filter by downloadable data). Below these are three buttons for different search methods: '詳細検索' (Advanced Search) with the subtext '細かい条件を指定して検索' (Search with specific conditions), '全文検索' (Full Text Search) with the subtext '本の内容をキーワードで検索' (Search the content of the book with keywords), and 'ジャンル検索' (Genre Search) with the subtext '気になるジャンルを探そう' (Find the genre you are interested in). Below these buttons is a section titled '最近1か月の新着(みなサーチでダウンロードできる資料)' (New arrivals in the last month (materials downloadable via All Search)). This section contains three buttons: '点字の新着' (New Braille arrivals), 'DAISYの新着' (New DAISY arrivals), and 'テキストデータの新着' (New text data arrivals). Below this is another section titled '資料形態ごとの一覧(みなサーチでダウンロードできる資料)' (List by material format (materials downloadable via All Search)). This section contains a grid of buttons for various material formats: '音声DAISYの一覧' (List of audio DAISY), 'マルチメディアDAISYの一覧' (List of multimedia DAISY), 'テキストDAISYの一覧' (List of text DAISY), '電子書籍 (EPUB) の一覧' (List of e-books (EPUB)), '音声付き電子書籍 (EPUB) の一覧' (List of e-books (EPUB) with audio), '透明テキスト付PDFの一覧' (List of PDF with transparent text), 'Word (DOCX) の一覧' (List of Word (DOCX)), 'ブレーンテキストの一覧' (List of Braille text), and '点字データの一覧' (List of Braille data).

広報のUD

- Webサイト
- テレビCM
- マニュアル
- パンフレット



東京都立図書館
Tokyo Metropolitan Library

文字サイズ・色合い変更 Language 都立総合ホームページ
ライトマップ Google 検索

利用案内 本・情報を探そう コレクション紹介 ピックアップ情報 都内図書館情報

トップ

工事に伴う都立中央図書館部分開館のお知らせ

以下の期間中、工事中のエリアはご利用いただけません。

令和8(2026)年 **1月4日(日)**
~ **3月22日(日)**

・座席数が通常の約930席から約350席に減少しています。
・工事の影響で館内にかなりの騒音が生じます。

【休館日】
1月8日(水)・16日(金)、2月5日(木)・20日(金)、3月5日(木)・23日(月)

利用できないエリア等の詳細はこちら

重要なお知らせ 令和8年1月4日から3月22日まで、都立中央図書館は工事に伴い一部フロアがご利用いただけません。

本日のお知らせ 本日の利用時間

アクセス > カレンダー >

蔵書検索 (詳細検索)
キーワード 検索

都内図書館統合検索
複館の資料を横断検索

調べもの相談
レファレンス

都立中央図書館 有料貸出施設
セミナールーム

都立図書館
利用案内Q&A

AI ChatShelf

図書館のサイトや広報は、誰にでも使いやすいUDなものになっていますか？PDFは？

あなたの作る情報は人を幸せにしていますか？

・このサイトのアクセシビリティは ?点です!

UDの入門書

- 「ユニバーサルデザインのちから」生産性出版
- 表紙は障害社員が指先2ミリで書いたCG
- 広報担当部長は全盲の盲導犬ユーザー！
- 慶応入試問題に！
- 海外の状況も



欧米では障害学生はごく普通の存在

- スタンフォードもMITも障害学生は約10%
- 車いすの学生に支援は不要！当たり前
- 学内も街中も図書館もちろんUD
- 障害のある友人や先生から学んだ学生は、UD前提の社会が標準に



障害学生・講師は当たり前
ICT活用は大前提

世界の状況【米国】

- リハビリテーション法**508条**（86年~）
 - 公的機関は、アクセシブルなICT機器や情報サービスしか買ってはいけない!
 - **ADA**（障害を持つアメリカ人法 90年）
 - 建築、公共交通、情報サービスや雇用など、民間におけるあらゆる障害による差別を禁止
 - 例：新築のカフェやホテルはUDでなかったら営業許可が降りず、設計士は免許剥奪・罰金
 - Webを中心に訴訟は毎年5000件以上
- ⇒**25年以降全ての公的機関サイトのUDを義務化**

世界の状況

【国連】障害者権利条約（2006年）

- ・SDGsの観点では、環境と人間に良くないものを作るのは罪 ⇒ 「誰一人取り残さない」が基本
- ・2024年時点で批准国は133 → 日本も批准したが、22年の状況調査で意識やUDの遅れを指摘される

【世界各国】DDA（障害者差別禁止法）制定国

- ・イギリス、アメリカ、カナダ、フランス、ドイツ、韓国、オーストラリア、インド、ナミビア、ウガンダなど2000年で43カ国

EUのUD戦略 EAA（欧州アクセシビリティ法）の衝撃

UDな製品以外の開発・販売・
輸入等を禁止

- コンピューターとOS
- ATM, 券売機, チェックイン機
- 電話、スマホ
- テレビと関連のメディア
- 電話サービスと関連通信機器
- 航空機/バス/鉄道/水上旅客輸
送サービス・銀行サービス
- **電子書籍** • eコマース

改善指導に応じない場合、行政
は市場からの撤退命令も



CSUN 障害者支援技術カンファレンス



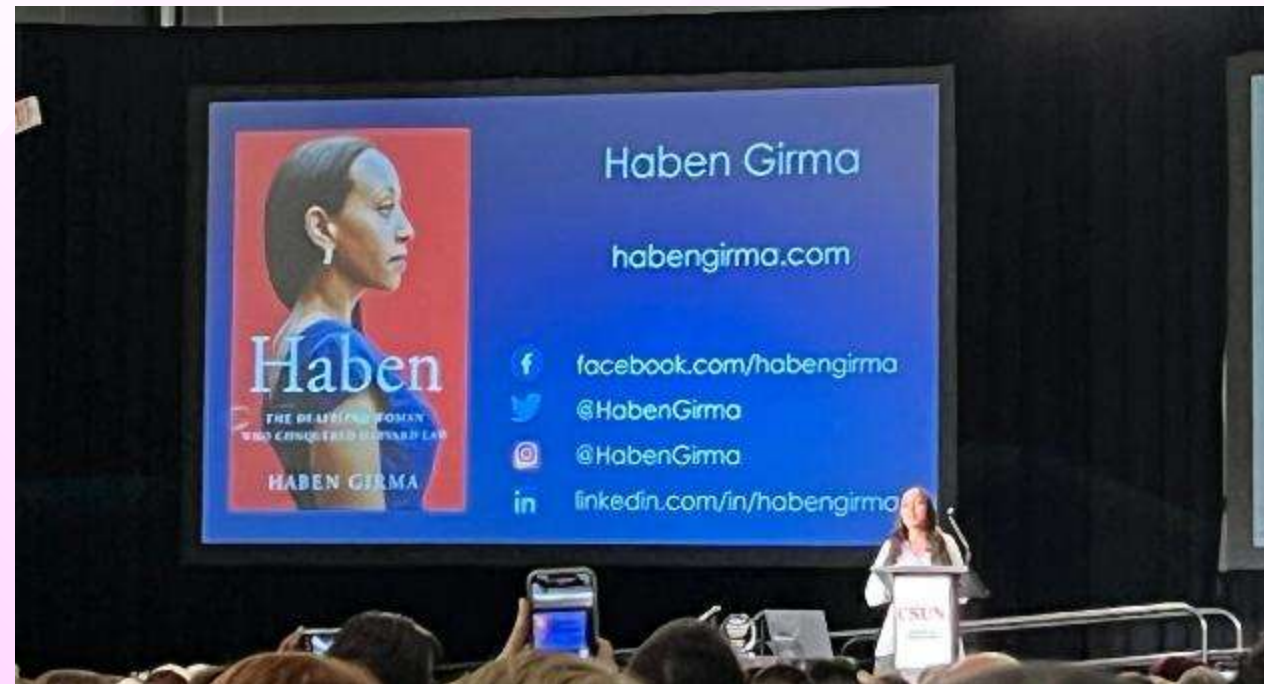
毎年3月
LA アナハイムで

これまで30回参加
今年も行きます

- 会場を埋めつくす盲導犬と電動車椅子
- 研究を発表し、製品を展示する企業のエンジニアや管理職、政府高官、大学教授の多くが障害当事者
- 技術のある当事者は高給で引き抜かれる

24年のキーノートは盲ろうの黒人女性弁護士

- Haben Girma氏
- ハーバード大法科大学院で初の盲ろう卒業生
- Webアクセシビリティを推進するADA訴訟で貢献
- あらゆることに挑戦
- 日本語版の帯は東大の福島教授（盲ろう）が



図書館や店舗の注文端末もUDに

- 情報端末は全てADA対象としてUD義務化
- 図書館の予約や貸し出し用端末も！
- ATM、自販機、ロッカー、QRで読む情報案内、店頭注文端末等
- 多様な消費者に使えないものはSDGs違反として会社存続すら困難



LAXのオーダー端末はUD

デジタル・アクセシビリティ」という新しい概念

- Webも携帯もアプリも映像も書籍もテレビもキオスクも
- ハーバード大は映像教材に字幕がないと聴覚の学生に提訴され数億かけて全面修正
 - 10000サイト以上を検証
 - 30000の埋込画像を評価
 - 118のチャンネルを字幕化
- 電子書籍も国際標準に



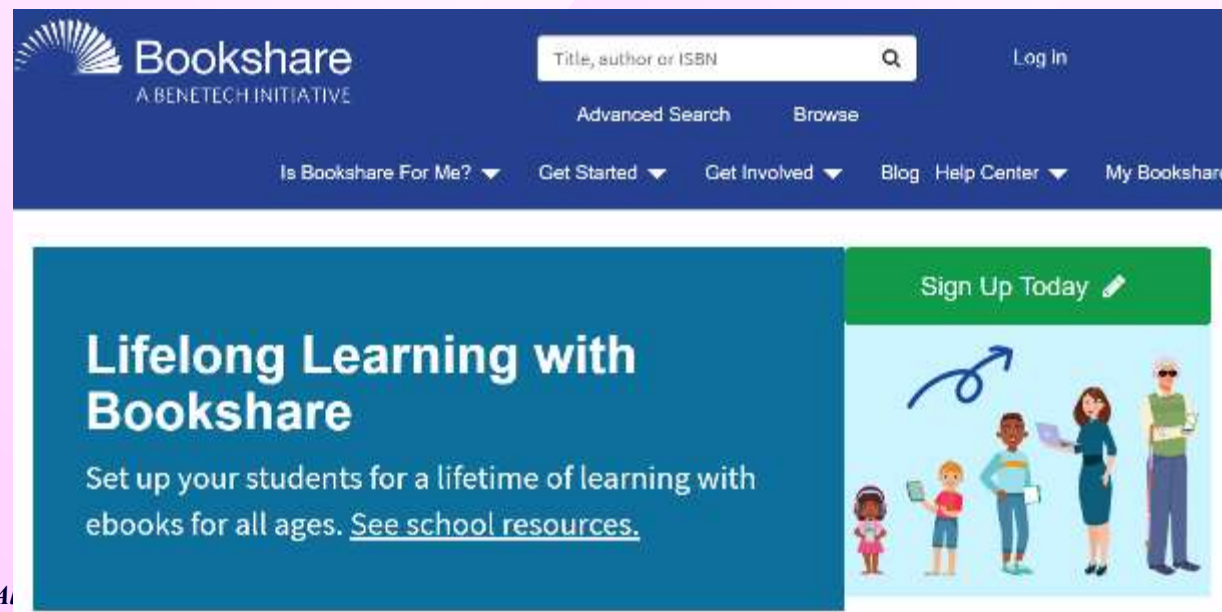
障害者の役は当事者主演が常識に
アカデミー賞もCODAや盲ろう者受賞

Born Digital = Born Accessible

- デジタルで作成されるすべての本や情報は、最初からアクセシブルであるべきという考え (②の答え)
- 例：Bookshare：書籍のデジタル化

⇒ 読書権の保障

- 130万タイトルをDRM付きで提供
- 世界で共有されるが日本にはない



米国の企業や行政が デジタルアクセシビリティを進める理由

「障害のある人のインクルージョン」がトップで 93%
第二位は「全ての人に最高のUXを届けるため」 82%
法律の遵守という回答は 38%に過ぎない。



アナハイム図書館



玄関すぐの子ども図書館の前に
障害に関する本のコーナーが



発達障害の東田直樹さんの本も
世界的リーダーの本の隣に

アナハイム図書館



図書館は多様な人々のためという
ポスター



デジタル教材は無料

Seal Beach図書館



シニアセンターが併設されている

子どもたちが走り回る明るい場所

日本の図書館もUDに あかし市民図書館



多様なお客様への配慮



館内を香りでおもてなし

情報保障はあたりまえ 電子図書の貸出も



ダイジー図書 サピエ図書館



対面朗読室も完備

子ども向けエリアもUDに



いまいるところ がわかりやすい



書架はできるだけ低く
当時の館長と市議の丸谷さん
(今は明石市長に！)

子どものコーナーはとってもかわいい



おはなしを聞くためのお部屋



ピクトグラムも判りやすい

多様な年齢のニーズに応える



子どもと親の優先席



郷土資料や社史も充実 シニア層も寄付

岐阜県図書館のUDの取り組み

男性トイレのおむつ替えシート コミュニケーションボード



ぎふメディアコスモスはとってもUD

- 子どもからシニアまで
みんなが楽しめる
- 珈琲と木の香り



大活字も点字も対面朗読も

地域の学びの核に

各地の図書館の試み

- **デンマーク** 公共図書館でシニアにIDやITの使い方、電子自治体へのアクセス方法などを教え、地域の情報のハブに
- **鳥取県立図書館** 電子書籍のアクセシビリティを丁寧に改善し、日本で最もUDな図書館の一つに
- **札幌市図書・情報館** ビジネスパーソンの情報収集・共有を通じてコミュニティの核に

図書館はみんなのもの



<http://nottypical.org/node/225>

All right reserved UDIT Inc.

ご清聴ありがとうございました

【参考書籍・サイト】

株式会社ユーディットのサイト <http://www.udit.jp/>

CSUNカンファレンス2025レポート

<https://note.com/csekine/m/ma6c91b3c31f5>

- 「ユニバーサルデザインのちから」 生産性出版
- 「スローなユビキタスライフ」 地湧社
- 『「誰でも社会」へ デジタル時代のユニバーサルデザイン』 岩波書店
- 「情報社会のユニバーサルデザイン」 放送大学テキスト